

# カメラレポート

## CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。

皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）またはEメール（koho@town.minamifurano.hokkaido.jp）までお知らせください。

### ミニバレーボール大会に19チーム（12月1日）

町教育委員会などが主催する第24回レディースミニバレーボール大会と、第8回男子ミニバレーボール大会が、町民体育館で行われました。大会には、レディースに9チーム、男子に10チーム計123名が参加して、優勝を目指して白熱した試合が繰り広げられました。

試合結果	優勝	準優勝	第3位
レディース	なんぶ華の女子高生健賞	しもきんれでーす下金山	ポテト姉ちゃん健賞
男子	ポテト兄ちゃん健賞	しもきんばーるず1下金山	キレネンコ落合



### 障がい者週間記念事業（12月3日）

「障がい者週間」を記念して、南富良野大乗会（からまつ園、こざくら園、なんぶ～香房）で生活している利用者が地域の方々に知的障がい者を理解して頂くと共に障がい者週間の普及と啓蒙を目的に、みなくる、物産センター、南富良野中学校に於いて利用者による床の掃き掃除と窓拭き活動が行われました。併せて作品展として、絵画等創作品がみなくるに於いて展示されました。



### 地域の皆さんともちつき（12月6日）

下金山小学校では恒例のもちつき集会在地域の老年寄りや保護者総勢50名を招いて開催されました。集会では、児童の田植えから収穫・脱穀の体験を通じてとれた30kgの「はくちょうもち米」を使い、餅つきをしました。あんこ餅やお雑煮、創作料理などにも挑戦し皆で味わいました。

児童が、育てたもち米の味は格別だったようで、みんな笑顔で食べていました。



### 商工会プレミアム商品券発売（12月13日）

町商工会では、町内商工業等の振興発展と、地域消費拡大の活性化を図ることを目的として、プレミアム商品券（20%上乘せ）が南ふらの情報プラザ及び各地区分館等で発売しました。

発売初日には70歳以上の高齢者への先行発売が行われ多くの方が引き換えに訪れました。

なお、プレミアム商品券の有効期限は本年3月31日までとなっています。



### サンタと一緒にもちつき（12月10日）

幾寅保育所園児と幾寅の老人クラブ【寿倶楽部（加藤哲夫会長）】との交流が幾寅老人憩いの家で行われました。

はじめに、サンタの衣装をまとったおじいちゃんが登場し、一緒に餅つきや輪投げ、ゲームなどを行い、園児たちは優しく皆さんの膝に座り、終始笑顔で楽しいひと時を過ごしました。



### 新規愛好者大健闘（11月23日～24日）

総合型地域スポーツクラブみなみふらのSHCクラブゆっく・南富良野カーリング協会主催の第1回みなみふらのカップカーリング大会が、空知川スポーツリンクスで行われました。

大会には、経験が2年未満のAリーグ、2年以上のBリーグに12チーム51名がエントリーし熱戦が展開され、結果は下記のとおりとなりました。

試合結果	優勝	準優勝	第3位
Aリーグ	レブンカムイ	アップルC	ピリオンズ
Bリーグ	ソラプチII	G&B	南富良野高校A



### 漬物で日本を元気に

#### 北落合大竹一枝さん受賞（12月1日）

100名の一般審査員も含めた審査員が見守る中、第4回T-1（漬物日本一決定戦）グランプリ北海道ブロック大会（札幌市サッポロファクトリー）に北落合の大竹一枝さんが出場し、「大根のたまり漬け」で個人の部において、「伝統部門賞」を受賞されました。旭川で行われた道北ブロック予選を勝ち抜き、初めて挑んだ北海道大会で初入賞した大竹さんは「自信はあまりなかったけれど、賞をもらったのはうれしい。次年度また挑戦して、全国大会に出たい」と述べました。



### 親子で楽しく運動教室（11月30日）

町教育委員会が主催する幼児健康スポーツ教室が、5・6歳の幼児と保護者を対象に町民体育館で開催され、22名（うち幼児12名）の皆さんが参加し、幼児の皆さんは元気に挑戦していました。

この日は、幼児の体力測定（25m走・ボール投げ・平均台渡りなど5種目）と町の保健師による保健指導、親子運動教室が行われ、親子運動教室では、NPO法人どんころ野外学校榊山悠氏より「コーディネーショントレーニング」と称して、多様な動きにチャレンジし、脳や神経系を刺激することで「身体を巧みに動かす能力」を高める運動を親子で楽しく行いました。



### 一味園開園35回祝典開催（12月1日）

昭和53年に開園した特別養護老人ホーム一味園（入居者50名：間木野博美園長）で、第35回開園記念式典が行われました。入所者の他ディサービスセンターの利用者や家族、地域の人たちが参加して開園の記念行事が行われ、始めに、間木野園長の挨拶後、入所者を代表して稲葉敏晴さんが挨拶し、余興では職員が寸劇や二人羽織、へそ踊りなどで利用者を楽しませていました。また、金山のふくしあの職員も駆けつけ、よさこいを披露し終始和やかな雰囲気で行われていました。